

INPIT

長野県知財総合支援窓口 のご紹介

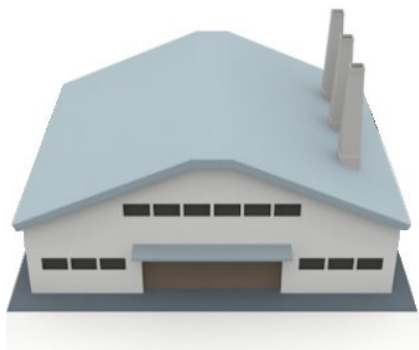
令和7年1月24日

INPIT 長野県知財総合支援窓口

(一般社団法人長野県発明協会)

知的財産アドバイザー

小沢 益也



中小企業

中堅企業・個人事業主等

相談

支援

支援機関

- ・長野県産業振興機構
- ・よろず支援拠点
- ・商工会議所・商工会
- ・JETRO
- ・金融機関
- ・工業技術総合センター
- ・産業支援センターetc.

連携

知財総合支援窓口

- ・特許，商標等の出願・権利化の支援
- ・特許情報，技術動向の検索支援
- ・知財活用に向けた事業支援
- ・模倣品対策の支援
- ・権利侵害問題への対応
- ・技術契約関連の支援
- ・ノウハウ(秘情報)の管理支援

専門家

- ・弁理士 ・弁護士
- ・知財戦略アドバイザー
- ・中小企業診断士
- ・ブランド専門家etc.



INPIT

工業所有権情報研修館

長野窓口のアドバイザー



久保 順一



矢口 秀昭



藤原 亮一

岡谷窓口のアドバイザー



小沢 益也

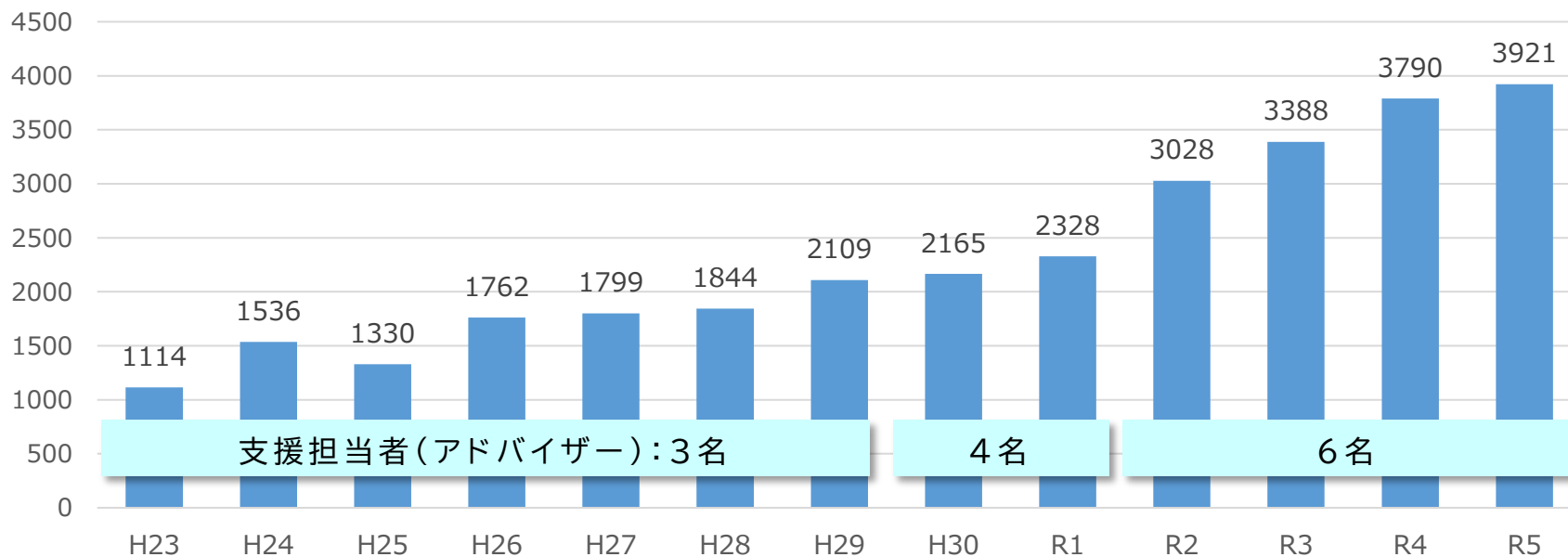


金井 信夫



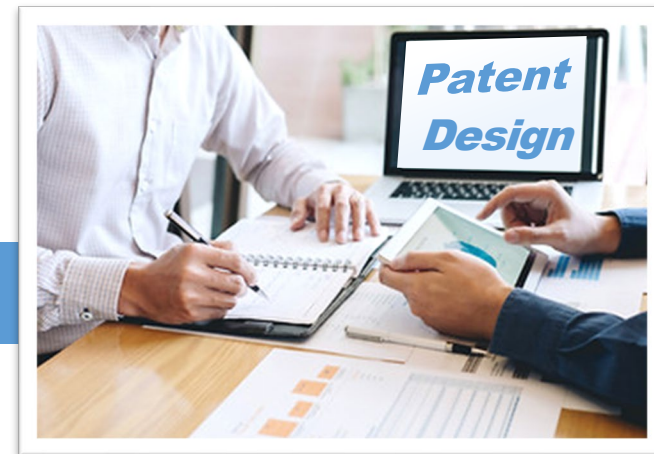
横沢 聡

長野県知財総合支援窓口 支援件数の推移



◆知的財産権の取得・保護・活用の相談支援

- 新製品を開発するにあたり、**他社特許への侵害リスク**の有無を確認したい。
- **アイデア商品の特許等で保護**したいのでアドバイスいただきたい。
- 新商品の名前やロゴマークを**商標出願**したい。新たな商品名は問題ないか？
- 出願中の特許・商標に対して特許庁から**拒絶理由通知**が届いた。
- 他社商品が当社権利を**模倣**しているので、**対応策**を助言いただきたい。
- 当社**ノウハウ技術**を**適正に管理**して流出を防ぎたい。
- 当社の登録商標を活用して**ブランド推進**を図りたい。



◆その他各種相談支援

- 取引先との**契約を締結**したい。➡ 専門家(弁護士)を活用
- 自社オリジナルの**商品化**にあたり、パッケージデザイン、商品パンフレット等の制作をプロに依頼したい。➡ 県地域資源製品開発支援センターと連携
- **販路開拓**を進めたい。➡ よろず支援拠点、NICE、商工会議所、中小機構と連携
- **資金調達**をしたい。➡ NICE、商工会議所、金融機関と連携(補助金制度、CFの活用)

知的創造物についての権利等

特許権(特許法)

- 「発明」を保護
- 出願から20年
(一部25年に延長)

実用新案権 (実用新案法)

- 物品の形状等○考案を保護
- 出願から10年

意匠権 (意匠法)

- 物品、建築物、画像のデザインを保護
- 出願から25年

著作権 (著作権法)

- 文芸、学術、美術、音楽
プログラム等の精神的作品を保護
- 死後70年(法人は公表後70年)

回路配置利用権 (半導体集積回路の回路配置 に関する法律)

- 半導体集積回路の回路配置の
利用を保護
- 登録から10年

育成者権 (種苗法)

- 植物の新品種を保護
- 登録から25年(樹木30年)

営業秘密 (不正競争防止法)

- ノウハウや顧客リストの盗用
など不正競争行為を規制

営業上の標識についての権利等

商標権(商標法)

- 商品・サービスに使用する
マークを保護
- 登録から10年(更新あり)

商号(商法)

- 商号を保護

商品等表示 (不正競争防止法)

- 周知・著名な商標等の
不正使用を保護

地理的表示(GI) (特定農林水産物の名称の保護に関する法律) (酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律)

- 品質、社会的評価その他の
確立した特性が産地と結び
ついている商品の名称を保護

産業財産権＝特許庁所管



創業
したいです!

- ☑ 考えている社名やロゴを先に他者が使っていないか?

Point!

他者の商標権を侵害すると、ブランド化を図っていた社名やロゴが使えなくなるだけでなく、損害賠償請求を受けるリスクなどもあります。

新製品・サービスの
開発／販売を
考えています!

- ☑ 新たに開発した独自の技術・ノウハウを持っていますか?
- ☑ 競合他社を含めた市場分析や自社の強みの把握はしていますか?

Point!

他社が先に特許を取得してしまうと、自社がその権利を“侵害する立場”になりかねず、事業継続が難しくなる恐れがあります。適切なノウハウ保護や権利取得を検討する必要があります。



融資や補助金を
活用したいです!



- ☑ 持っている技術・ノウハウを含めた自社の強みの見える化ができていますか?

Point!

技術・ノウハウを見える化して金融機関等に示すことで、事業の継続性や発展性のPR材料として活用できます。取得した権利は、事業の独占的な継続という安定性や将来性の保証にもなります。

人材を採用
したいです!

- ☑ 社内で秘密事項の管理ルールは作っていますか?

Point!

ノウハウなどの営業秘密は、外部に漏れないよう明確な管理が必須です。営業秘密として認められる管理体制を構築していない場合、本来受けられる法的保護を制限される可能性があります。



展示会に出展したい！

ホームページやECサイト、
パンフレット等を作りたいです！



☑ 自社で考えたイラスト・写真・キャッチコピー・
キャラクター等がありますか？

☑ 製品・サービスのアピールポイントと外部に出しては
いけないポイントの区別ができていますか？

Point!

インターネットなどに情報が流出すると他者が容易に模倣する恐れがあります。また、先に商標取得されると、自社制作のコンテンツが使用できなくなる可能性があります。

特許取得前に技術情報が公開されると、特許要件の1つである「新規性」が満たないと判断され、権利を取得出来ない可能性があります。

特許庁普及支援課パンフレット
「ビジネスに潜む知的財産活用チェックリスト」より

事業承継を
考えています！



☑ 会社の技術・ノウハウ等の見えない資産を
きちんと把握していますか？

Point!

事業継続には技術・ノウハウ等の棚卸しや見える化を行い、適切な後継者に承継する必要があります。

海外展開を
検討しています！



☑ 海外で模倣されないように権利化をしていますか？

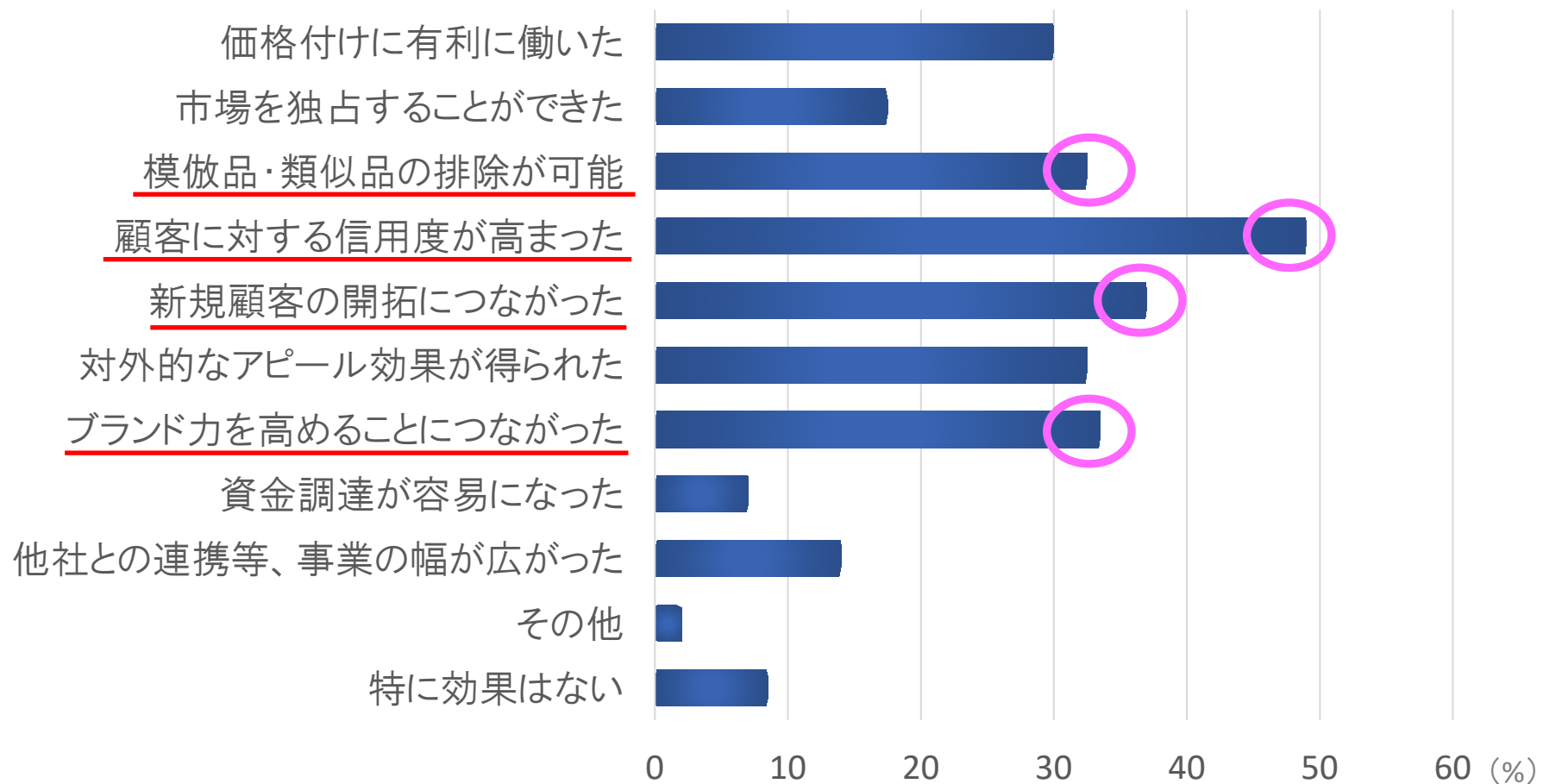
☑ 海外の知財のリスクマネジメントはできていますか？

Point!

海外ビジネスでは、日本で使用している商標が現地で他者に登録される、部品や製品が横流しされる、模倣品・侵害品が出回るなどのトラブルが生じ、事業が大きく停滞する可能性があります。ビジネスに応じて様々な知財リスクに対応する必要があります。

中小企業経営者の実感(アンケート調査結果)

資料: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「市場攻略と知的財産戦略にかかるアンケート調査」より



中小企業が積極的に知財権を取得していくことで、信用力が高まり、新規顧客の開拓などにより収益の拡大につながる。

INPIT

長野県知財総合支援窓口

ご清聴ありがとうございました



長野窓口 ☎ 026-228-5559

岡谷窓口 ☎ 0266-23-4170



<http://www.n-hatsumei.jp/>



独立行政法人 **工業所有権情報・研修館** 事業



中小機構の支援施策のご紹介

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
関東本部

中小機構の支援体制

所在地：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

根拠法：独立行政法人中小企業基盤整備機構法

設立：平成16年7月（中小企業総合事業団、地域振興整備公団、産業基盤整備基金の三法人が統合）

基本理念：中小機構は、中小企業や地域社会の皆様に多彩なサービスを提供することを通じ、豊かでうるおいのある日本を作るために、貢献致します。

主要拠点：本部（東京）
地域本部（9ヶ所）
中小企業大学校（9校）

全国に広がるネットワーク



資本金：1兆2213億211万4469円（2024年2月2日現在）

役職員：役員13名 職員813名（2024年4月1日現在）

主務大臣：経済産業大臣及び
財務大臣（産業基盤整備業務について共管）

関係機関と連携してサポート。



関東本部の所管エリア・地域



- 東京都
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- 山梨県
- 長野県
- 新潟県

中小企業の経営課題に応じた幅広い支援

経営相談

経営相談等

経営課題に対しオンライン・対面など様々な方法で各分野の経験豊富な専門家がアドバイス

ハンズオン支援

成長に向けた経営課題に取り組む社内プロジェクトに専門家チームが伴走してアドバイス

人材育成

中小企業大学校研修

全国9ヶ所の中小企業大学校や地域本部において、各種研修を通して人材育成をサポート

WEBe Campus

Web会議システムにより職場にしながら受講できる研修を提供

サテライト・ゼミ

全国各地の支援機関や金融機関等と連携し、少人数参加型の研修を実施

地域支援機関サポート

中小企業支援機関の支援能力の向上をサポート

事業の創出

TIP * S/BusiNest

新しいアイデアを磨く方や創業者・創業期の企業のためのビジネス拠点

起業相談AIチャットボット

起業準備者・関心者を対象にAIが起業に関する質問等に回答

インキュベーション

インキュベーションマネージャーによる経営相談、産学官金連携等もサポート

FASTAR

ベンチャー企業の資金調達や事業提携に向けた伴走型の短期集中型アクセラレーター(成長加速化)支援

ファンド出資

設立5年未満の創業、成長初期段階のベンチャー企業、事業の再生等への投資を目的としたファンドに対して出資

JapanVentureAwards

次なる日本のリーダーとして果敢に挑戦する起業家を表彰

事業の発展

海外展開支援

海外展開を検討する段階から、海外事業計画作成、海外進出まで、様々なメニューにより支援

販路開拓支援

中小企業と国内外の企業をつなぐ「J-GoodTech」、地域活性化パートナー制度、eコマースの活用などにより販路開拓をサポート

高度化事業

工場と住宅が混在する地域問題の解消や街の活性化を目的とする集団化、集積整備などの実施に当たり、都道府県と一体になって診断助言や貸し付けを行う。

事業の継続

事業承継・事業引継ぎ

中小企業事業承継・引継ぎ支援全国本部として後継者不在企業の事業引継ぎをサポート

事業再生支援

中小企業活性化全国本部として中小企業の再生等をサポート

共済制度

質の高いセーフティネットの提供

連携事業継続力強化計画

自然災害や感染症流行など、事業継続に支障となる事態への備えをサポート

ハンズオン支援（専門家派遣による伴走支援）

企業の皆さまの抱える課題や取り組みに合わせて、最適な支援をご提案しています。

ハンズオン支援事業（総合）

（旧：専門家継続派遣事業）

全社的な事業戦略の実行や、売上拡大・生産性向上等に向けた長期的課題の解決に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、更なる成長・発展の土台作りを支援

《標準支援期間・回数》

10ヶ月 20回程度…総合課題への対応

※複数期にわたる支援も可能

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

ハンズオン支援事業（IT）

（旧：戦略的CIO育成支援事業）

ITシステム導入・再構築に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、プロジェクト推進を通して業務と情報化に精通する人材を育成

《標準支援期間・回数》

短期 4ヶ月 8回程度…情報化推進構想策定など

長期 10ヶ月 20回程度…パッケージシステム導入準備、導入・修正対応、ITツール導入による業務プロセス改善など

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

ハンズオン支援事業（特定）

（旧：経営実務支援事業）

企業が抱える特定の課題解決や改善活動など、短期・集中的に取り組む社内プロジェクトに専門家を派遣し、経営力強化を支援

《標準支援期間・回数》

短期 5ヶ月 10回程度…特定課題への対応

※複数期にわたる支援も可能

《企業負担費用》

派遣アドバイザー1人につき、1回（1日）あたり17,500円（税込）

ハンズオン支援事業（テストマーケティング）

（旧：販路開拓コーディネイト事業）

新市場・新分野への進出に向けた「テストマーケティング」に専門家を派遣し、販路開拓力の強化を支援

《標準支援期間・回数》

事前ブラッシュアップ支援（M-A） 4ヶ月 8日以内

テストマーケティング支援（M-B） 5ヶ月 15回以内 ※同行回数

フォローアップ支援（M-C） 5ヶ月 10日以内

《企業負担費用》

M-A、M-C 派遣アドバイザー1人につき、1日あたり17,500円（税込）

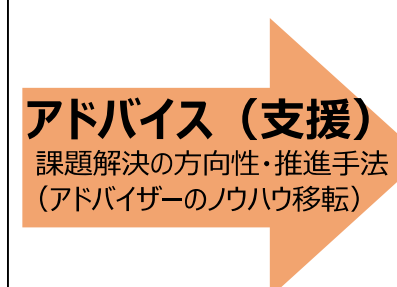
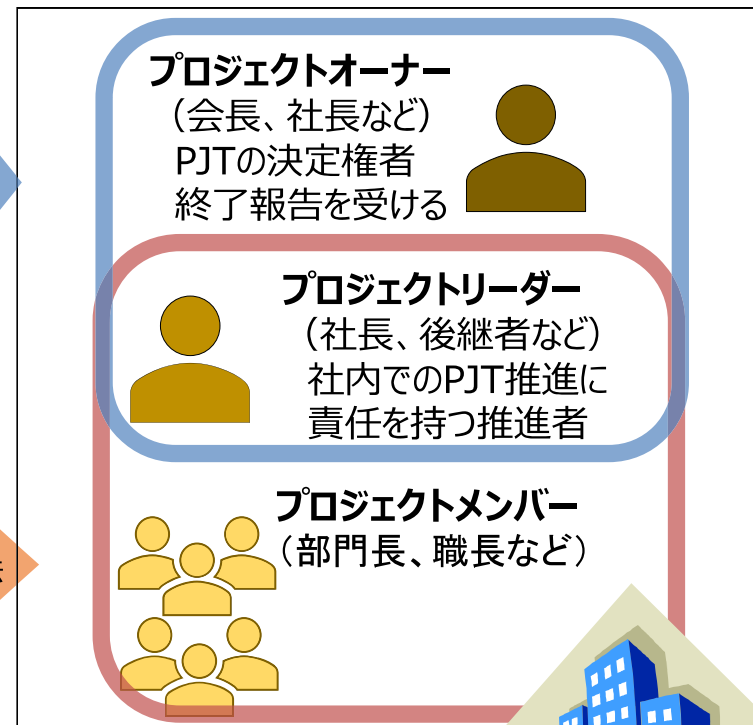
M-B 派遣アドバイザー1人につき、1回あたり 4,200円（税込）

ハンズオン支援（専門家派遣による伴走支援）

中小機構の支援チーム



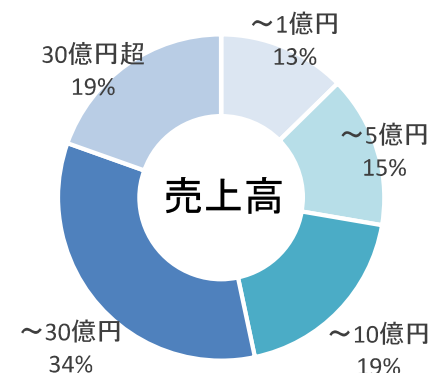
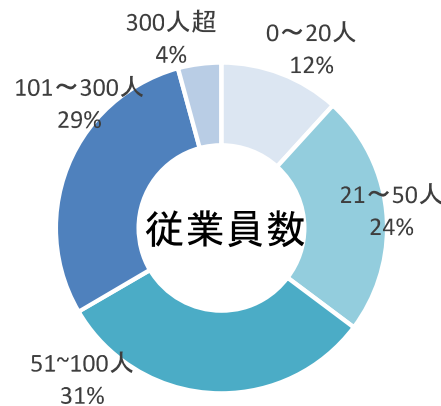
企業の社内プロジェクトチーム



・ 企業の社内プロジェクトチームに対し、中小機構は職員と複数の専門家による支援チームを組成し、経営課題を深掘りして重要性の高い長期的な課題に取り組みます。

・ 支援チームメンバーが役割遂行しながら、プロジェクトの進捗管理・成果評価・派遣終了後のフォローを行うことで、着実に成果を生み出す支援を行います。

■ 活用企業（専門家継続派遣事業2022年度）



生産工程スマート化診断

-ロボット（自動化）・IoTの活用可能性をご提案-

1. 概要

専門家が訪問し、ロボット（自動化）・IoT・デジタル技術の導入を提案する全3回の無料支援です。

- ・「作業」と「情報」の視点から、生産工程の現状を把握・分析します。
- ・課題の整理・可視化を行うとともに、ロボット（自動化）やIoTの活用可能性をご提案します。

対象

- ・ハンズオン支援を通じ生産性の向上を図りたい中小企業
- ・ロボット・IoTの導入により、生産性を向上させたい中小企業

メリット

- ・専門的・客観的視点による分析を通して、生産工程の課題の把握や対応策の検討が可能となります。
- ・ロボットやIoTなど新たな設備やサービスの活用可能性を確認できます。

2. 支援の流れ等

【1回目、2回目】 現状の課題、将来のありたい姿等のヒアリング、工場見学を行い、今後のロボット（自動化）・IoTの活用に向けた課題を整理

中小機構支援チーム



ヒアリング/工場見学
/ディスカッション

企業担当者



【3回目】 業務フロー見直し、
仕組みづくり等のご提案

ご提案



【診断後】 作業改善、工程改善等による生産性向上
将来的にはロボット導入・IoT化へ

導入に向けた
取組実施へ



カーボンニュートラル相談窓口

- 中小企業・小規模事業者の方々を対象に、オンライン相談(火曜日・木曜日開催、1回1時間)にて、経験豊富な専門家がカーボンニュートラル・脱炭素化の実現に関するアドバイスを行っています。

(例)「自社のCO2排出量を測定する方法を知りたい」
「環境配慮型の取組みをPRしたい」



北林 博人 (きたばやしひろと)

・専門分野:環境経営 (GX、CN、資源循環、各種CO2排出量算定)
・専門業種: 製造業など、全般
・資格: 中小企業診断士、第一種公害防止管理者

高鹿 初子 (こうろくはつこ)

・専門分野:環境経営 (CN、法制度、中小企業SBT認定、CO2排出量算定、CO2見える化、サプライチェーンでの排出量算定など)
・専門業種:全般
・資格:中小企業診断士、技術士 (情報工学部門、総合技術監理部門)、システムアナリスト、ECO検定



- 相談するハードルが低くて助かった。対応策の全体像と「はじめの一步」を踏み出す方法が明確に理解できた。進める都度これからも課題が出てくると思うのでまた相談したい。
- 相談実施前に資料を確認して当社の特徴を踏まえた上で具体的なアドバイスを受けることができた。今後の取組みにすぐに活かせる点がとても役立った。

海外展開ハンズオン支援

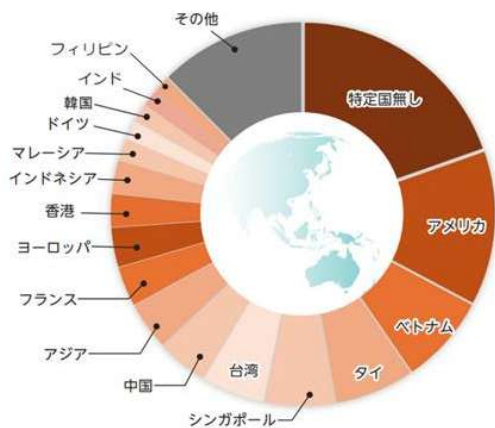
- 海外でのビジネス展開の課題やお悩みに対し、豊富な実務知識・経験・ノウハウを持つ専門家が、**無料で、何度でも**ご相談に応じます。
- 国内外に約350名の専門家が在籍、ニーズに応じた対応が可能です。
- ご相談方法は、対面・電話・メールに加えて、オンラインも対応可能です。

- 必要に応じて、専門家が伴走する「事業計画策定・現地調査同行支援」を行うことも可能です。（ご活用にあたり、所定の審査を行います）

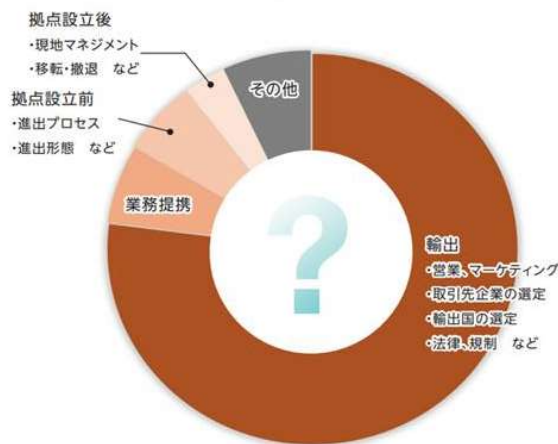
事業計画策定・現地調査同行支援 活用例



相談対象の国・地域割合（令和5年度）



相談内容（令和5年度）



●「事業計画策定・現地調査支援」の利用メリット

≫≫海外事業計画策定のアドバイス

中小機構の専門家が、中小企業の海外事業計画策定へのアドバイスを行います。

≫≫現地商談先の提案や、訪問アポイントメント取得のサポート

国内外の豊富なネットワークを活用し、現地訪問先の提案や、訪問アポイントメント取得のサポートをします。

≫≫海外現地での商談・調査に同行

中小機構の専門家が同行し、海外現地での商談・調査の支援や調査後のフォロー等を行います。

現地での車両・通訳の手配は中小機構が実施し、費用負担します（企業の往復航空券、ホテル宿泊費等は、企業負担となります）

海外CEO商談会

海外展開を目指す日本の中小企業と日本企業との連携を希望する海外企業の経営者（CEO）をマッチングする商談会を開催しています。

日本の中小企業と海外のローカルパートナー企業の“連携”に焦点を当てて、国内にしながら信頼のおける海外ローカルパートナー企業と出会う機会を提供しています。

<https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/ceo/index.html>

日本国内にしながら海外企業経営者との商談が可能



海外政府機関が推薦する優良企業を招聘

<中小機構が連携している海外政府機関等>

インドネシア工業省、タイ工業省、ベトナム投資開発庁、インドネシア商工会議所、ベトナム商工会議所、シンガポール企業庁、タイ中小企業振興庁、フィリピン貿易省、マレーシア投資開発庁、インド産業連盟、台湾貿易センター等産業



Be a Great Small.

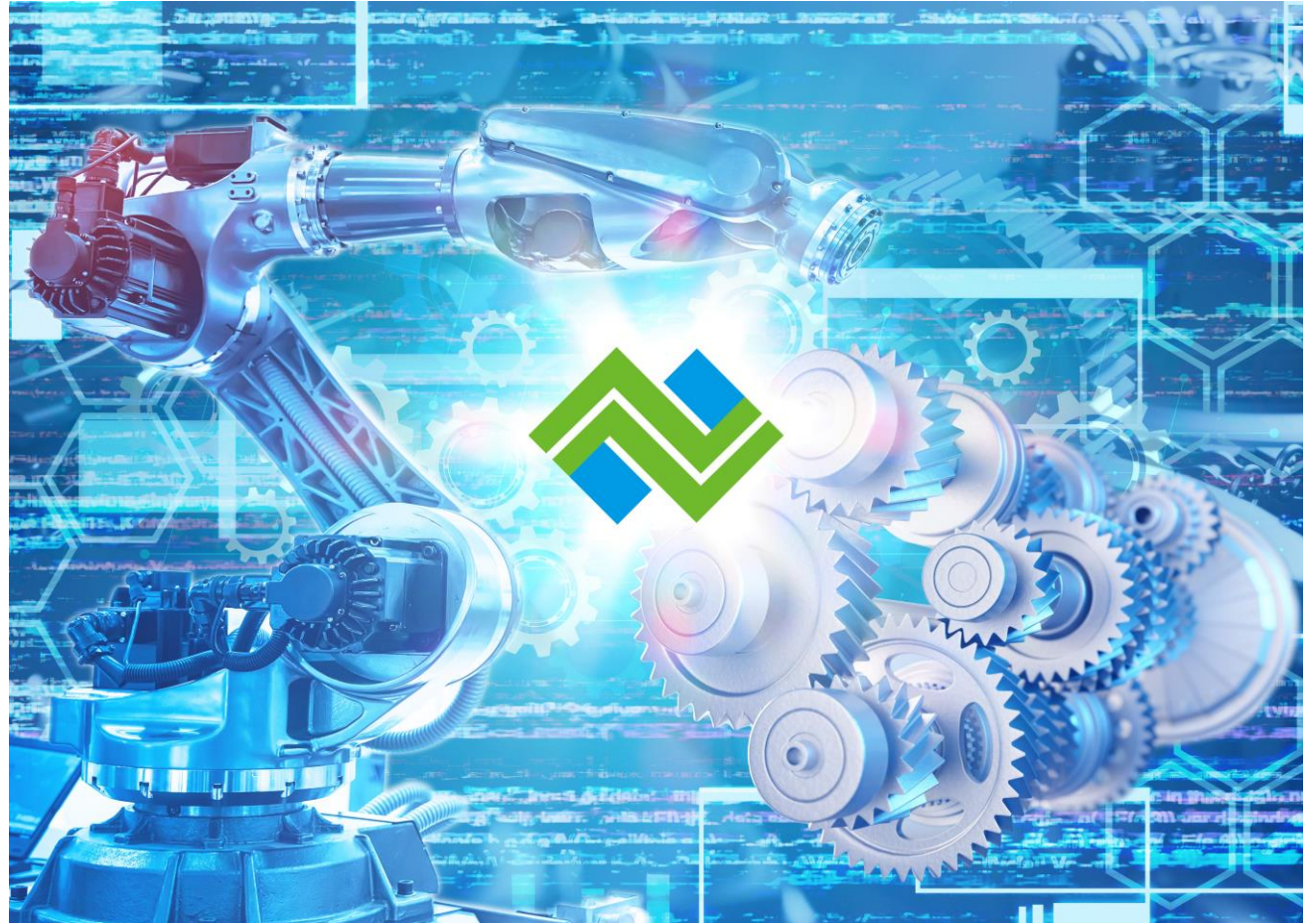
中小機構

独立行政法人中小企業基盤整備機構
関東本部 企業支援部 企業支援課
〒105 - 8453
東京都港区虎ノ門3 - 5 - 1 虎ノ門37森ビル3階
TEL : 03 - 5470 - 1637

ものづくりのスペシャリストを目指して
県立南信工科短大



2024 学校概要



県立南信工科短大は、
製造業を中心とした**地元企業・団体**の強い要望によって2016年開校しました。

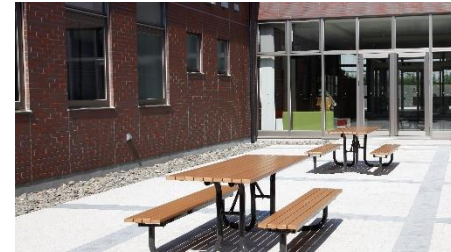


何を目指している学校？

1 機械系・電気系の2学科があります。
機械システム学科・電気システム学科

2 製造業での設計・生産技術エンジニアとして**即戦力**となる人材を育成します。

3 今必要とされる技術、そして**半歩先行く技術**を身に付けます。





安心できる未来へ「7つの魅力」

1 この地が活躍の場
1人5社以上の求人

2 県立の学校
授業料が安い

3 自分らしく学ぶ
少人数教育

4 充実した実習設備
最先端設備で実践力強化

5 基礎から学べる
普通科出身でも安心

6 資格取得
未来をひらく技術習得

7 心強い南信工科短大振興会 200社以上の企業・団体が支援

自由な発想を具体化する - 1年次 総合課題 -

Active Trash Box ゴミキャッチロボット



機械システム学科と電気システム学科の混合チームに分かれ、自らの構想を具体化します。

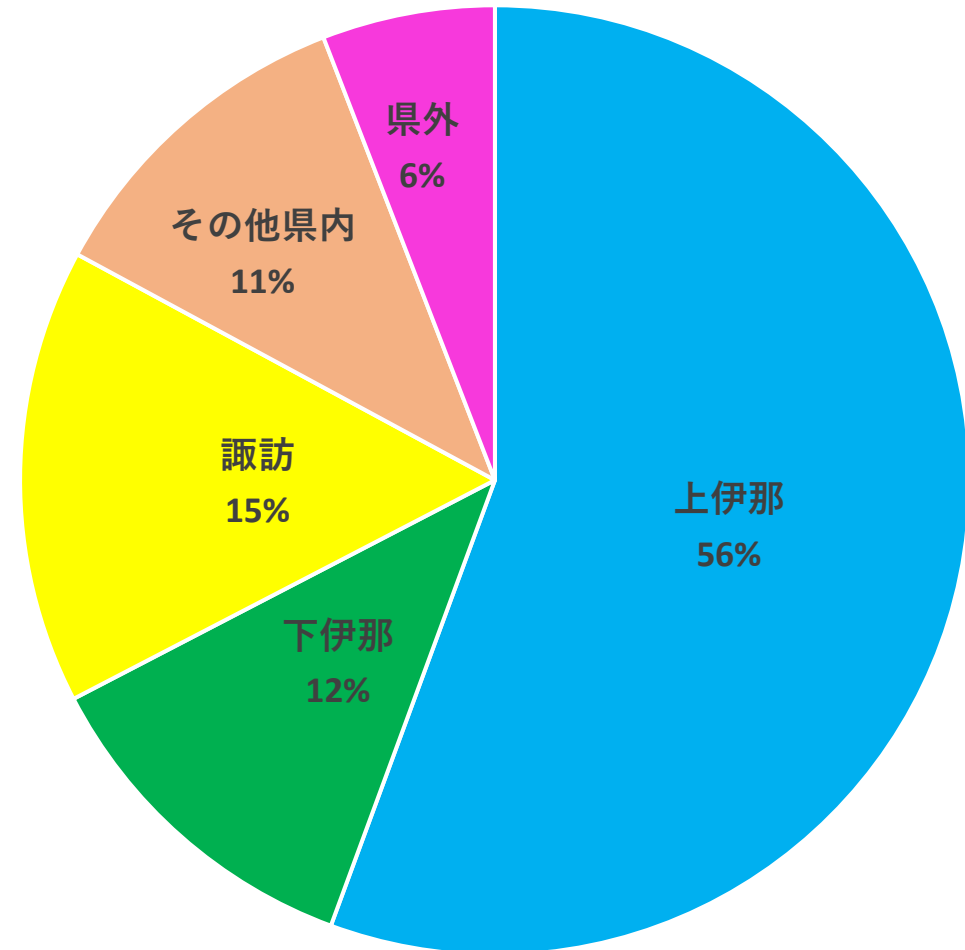
卒業後の進路 就職の場合

1 1人あたり5社以上の求人数

2 県内には**製造業**の企業が多くあるから、
求人数も多い。

3 県内での就職90%以上

＜就職先地域の割合＞ (H29～R5)



卒業後の進路 進学の場合

- 職業能力開発大学校の応用課程（2年間）
東海職業能力開発大学校（岐阜県）へ進学
（進学実績：5名）
- 県内の四年生大学への編入も可能

南信工科短期大学校
2年間の修学

編入試験合格

長野県内の大学に編入
・信州大学工学部・繊維学部・
農学部・理学部
・公立諏訪東京理科大学

入試制度の特徴

自分に合う入試でチャレンジ！

| 試験区分 | 入試制度の主な特徴 |
|--------------------------------|--|
| AO入試 | 併願可能 ⇒ 9月初旬の合格発表から約3か月間の入学手続き期間があります。 他の大学等を受験して頂いて構いません。 |
| 推薦入試 (前・後期) 高校長推薦 | 専願で入学が必須条件 ただし、 第2志望学科の合格者は入学意思に選択権があります。 |
| 一般入試 (中期) 2会場同日開催 | ①伊那会場 (南信工科短大) ②長野会場 (信州大学工学部内国際科学イノベーションセンター) |

推薦入学試験

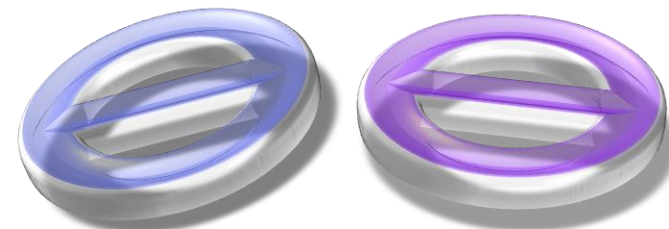
高等学校長推薦（前期・後期の2回）

- **高等学校の校長**の推薦による入学試験です。
- 試験内容は、**書類審査・面接**です。
- 志望学科を**第2志望**まで願書に記載できます。

・第2志望学科の合格者は、入学手続期間中、入学するかどうか**選択**することができます。

事業主／特別推薦（後期）

- **事業主**又は**大学・短大などの学長**の推薦による入学試験です。
- 試験内容は、**書類審査・面接**です。



ものづくりのスペシャリストを目指して
県立南信工科短大



2024年度 オープンキャンパスの予定

- 第1回：令和6年6月15日(土) 授業見学
- 第2回：令和6年7月28日(日) 体験授業
- 第3回：令和6年12月7日(土) 校内見学等
- 第4回：令和7年3月9日(日) 卒業研究等紹介



デジタル化、持続可能な社会での
革新にチャレンジして、未来を共創する



一般社団法人
信州産学みらい共創会

ご紹介

INNOVATION HUB NAGANO

一般社団法人 信州産学みらい共創会
〒380-8553 長野市若里4-17-1
信州大学工学部内 SASTec 1階
TEL:026-269-5384 / FAX:026-269-5731
E-mail:info@kyosokai.or.jp
URL :<https://www.kyosokai.or.jp/>

目的・方針

一般社団法人 信州産学みらい共創会

産学官の連携・協働活動を推進することにより

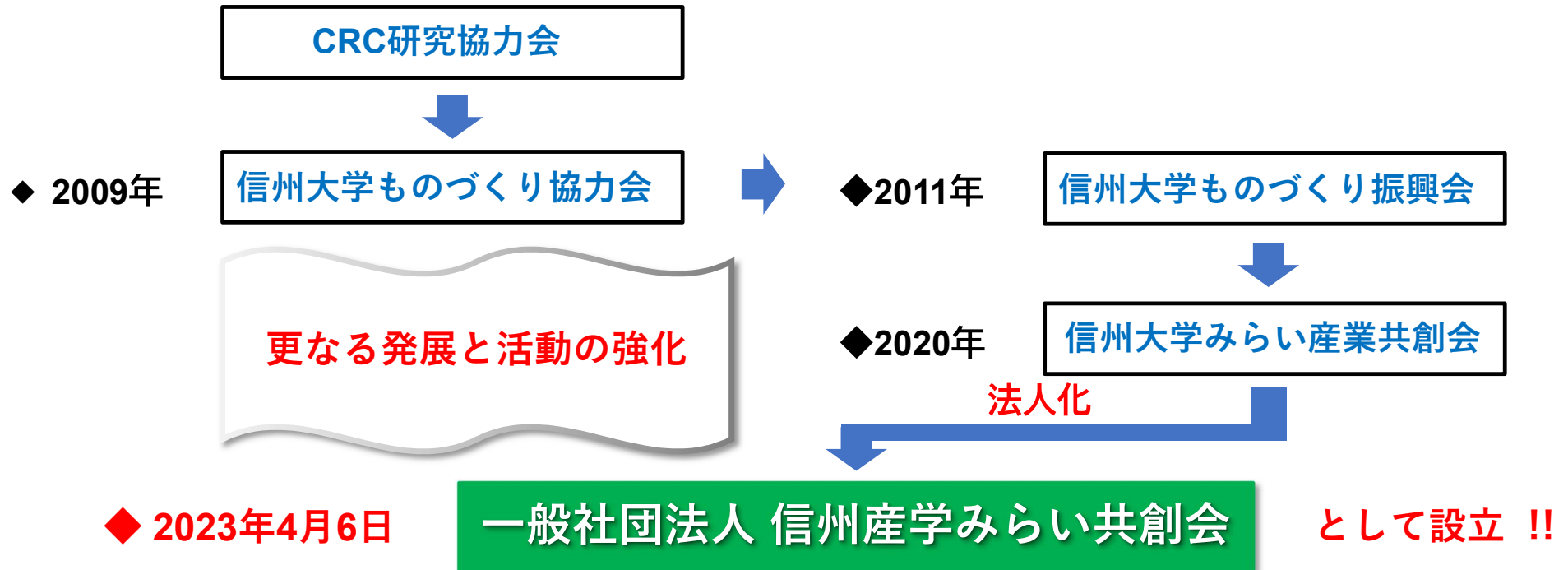
- ◆科学技術の発展を図る
- ◆斬新な“みらい産業を共創”し、産業振興に寄与する
- ◆地域への貢献を行う

多様な知識・経験を融合して活動する

生い立ち

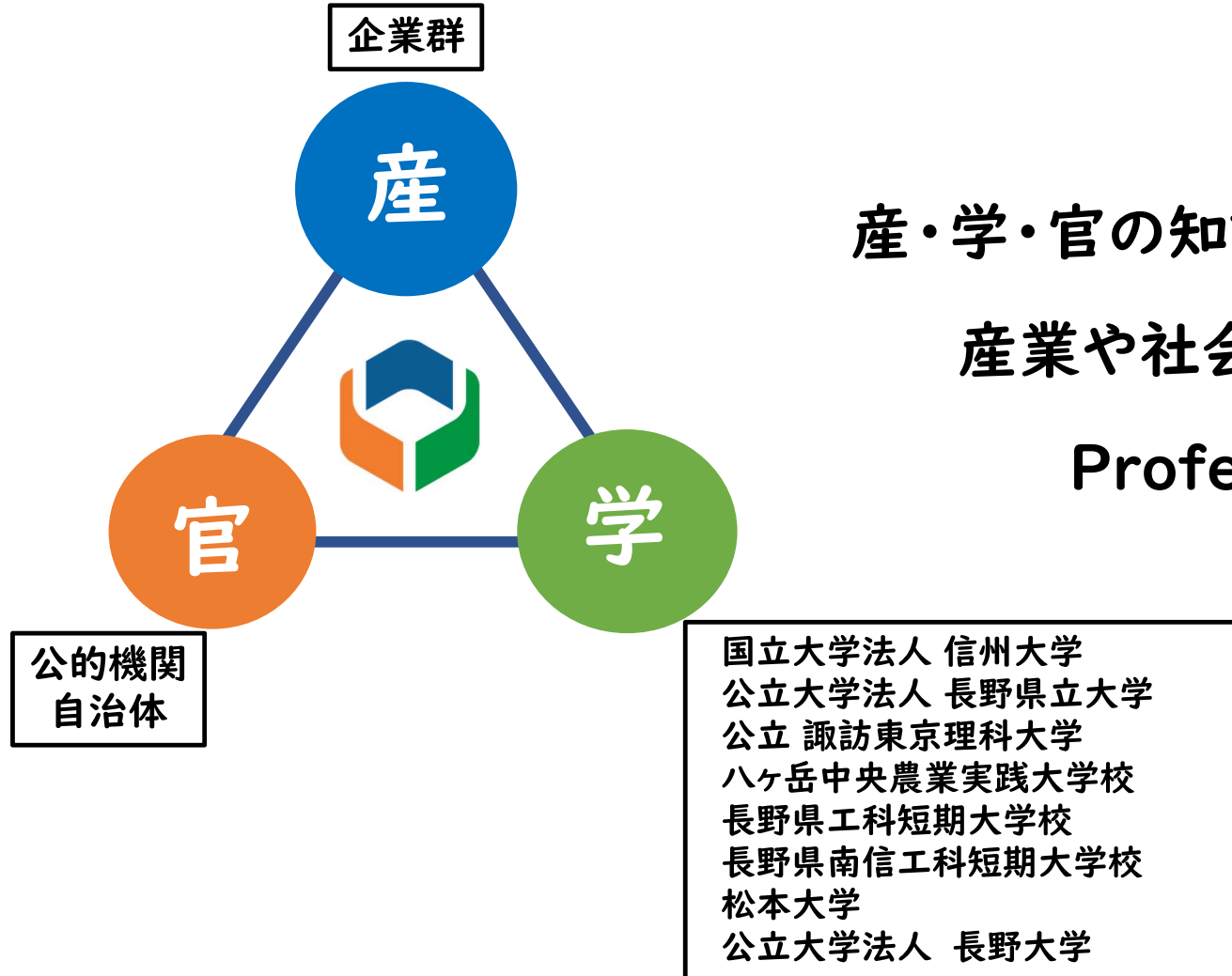
一般社団法人 信州産学みらい共創会

- ◆ 1994年 文部科学省が全国の国公私立大学に対し、産学官連携組織【地域共同研究センター（CRC）】の創設を指示
- ◆ 1995年 信州大学工学部に教員の研究を支援する組織を創設(会員数:29)



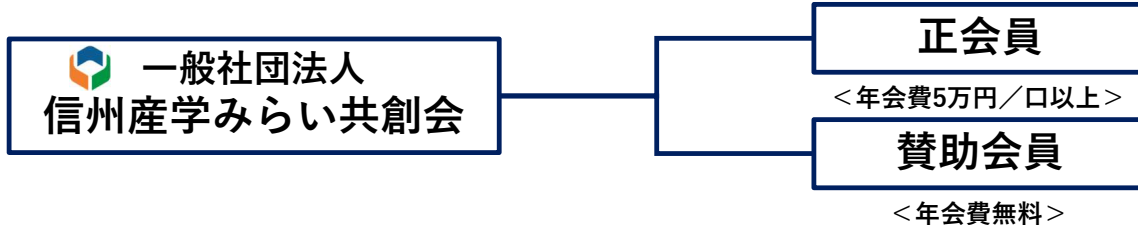
当会の構成

一般社団法人 信州産学みらい共創会

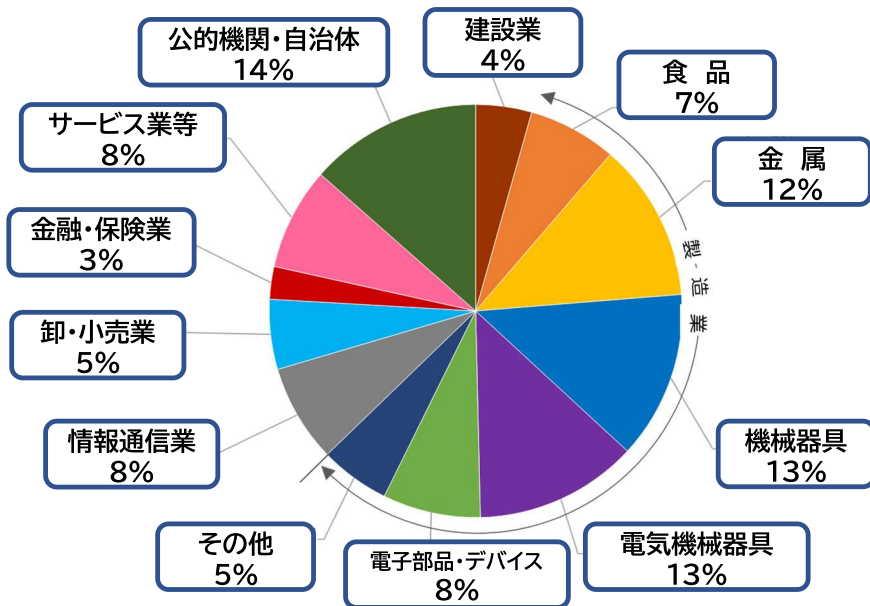


会員の構成・推移

一般社団法人 信州産学みらい共創会



- : 当会の目的に賛同して入会した法人、団体、個人 = **社員**
- : 当会の事業を賛助するために入会した **営利を目的としない**法人、団体、行政機関

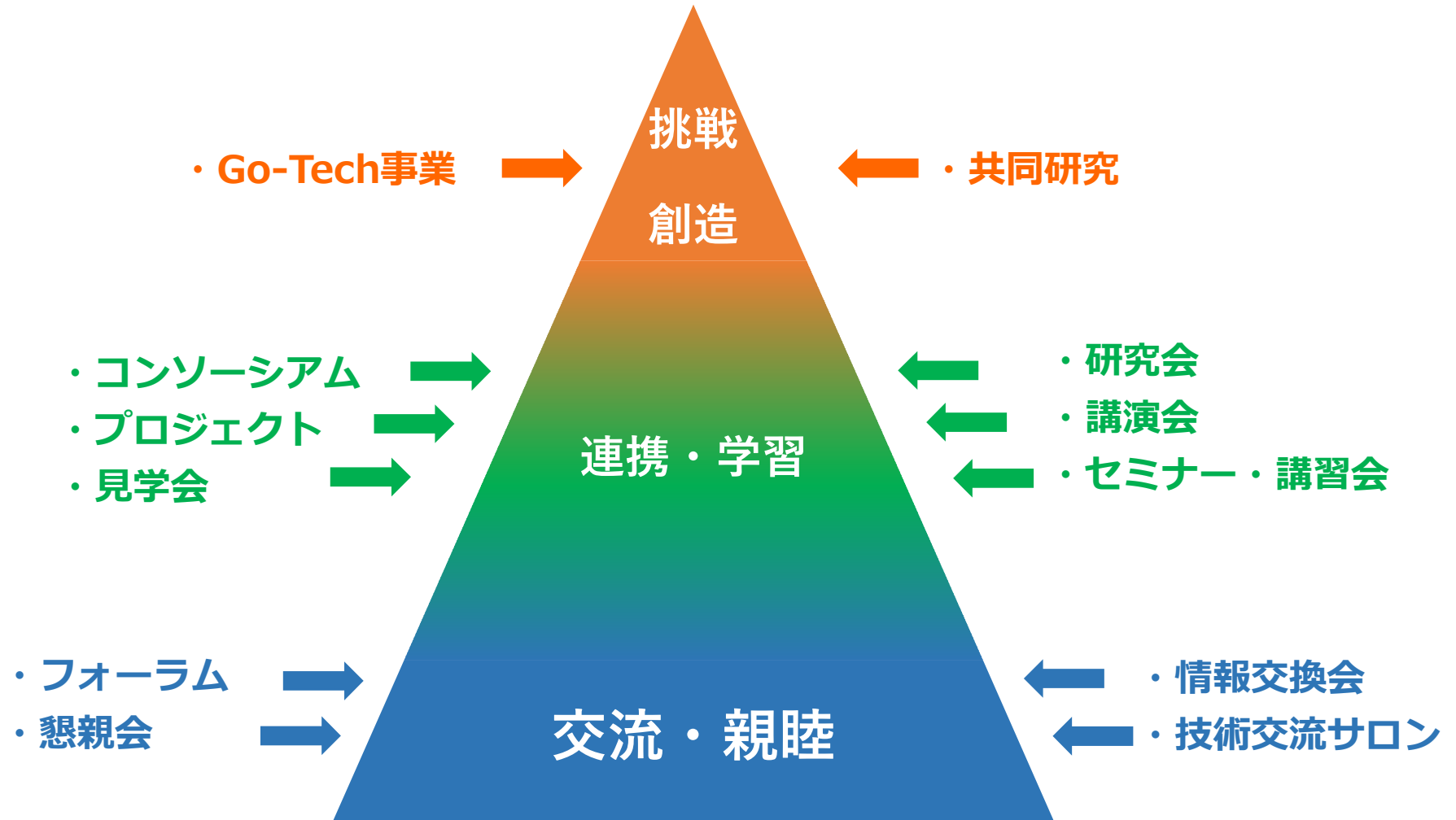


会員数の推移 1995年～2024年



事業活動の展開

一般社団法人 信州産学みらい共創会



社会貢献に寄与するコンソーシアム活動

一般社団法人 信州産学みらい共創会

健康・安全な社会

次亜塩素酸水、高機能酸化チタン、長波紫外線などの除菌技術

SDGsの実践

住宅建設時に発生する廃材の利活用技術

新機能材料の開発

廃棄する渋柿の皮を活用する食品防腐剤

農業の革新

脱化学肥料、農薬に代わるバイオスティミュラント、IOT、AI技術の導入

防災・減災

河川の自動監視、水門の開閉を遠隔で自動操作

省エネ・再生エネルギー

高性能小水力発電の普及

観光産業の革新

DX導入による観光産業、地域の活性化

ジビエの普及

捕獲獣を現地から保冷して運搬するパワー搬送車の導入

会員が自ら参画して活動するプログラム

一般社団法人 信州産学みらい共創会

1. 会員の共通テーマの取組・実践活動

研究会

- ・DX(変革に向けた人材育成)
- ・SDGs/ESG
- ・先端自動化・ロボティクス

2. 類似事業企業群の協働と普及活動

コンソーシアム

- ・HYBRID除菌
- ・柿皮エキス利活用
- ・スマート・グリーン農業
- ・河川のマネジメントと小水力発電の普及
- ・ジビエ高効率活用
- ・SDGsを実践する建築工学

3. 独自研究・開発品の実用化推進

プロジェクト

- ・菊芋加工品の機能性表示食品化
- ・保安・監視付き開閉門
- ・光触媒抗菌剤を塗布したLED照明器具
- ・酸化ガリウム基板を用いたハイパワー半導体

会員への支援活動

一般社団法人 信州産学みらい共創会

経営課題の解決

- ◆ 売上の拡大
- ◆ 新商品の開発
- ◆ 知的財産の創出・権利化



専門のコーディネーターが対応



販路開拓の伴走支援



大学、研究機関との共同研究構築



弁理士が相談対応

人材の確保



**求人・求職のマッチングを支援
(有料職業紹介所に登録済)**

補助金の獲得



申請書のブラッシュアップ、管理法人受託

■ その他(配布)

- ・ 長野県創業支援センターからのご案内

研究開発室の利用者募集

研究開発に意欲的な創業者等の皆様へ 長野県創業支援センター研究開発室の利用者を募集します

創業者等が行う研究開発などを支援するため、長野市、岡谷市及び松本市に設置する「創業支援センター」の研究開発室(6室)の新たな利用者を募集します。
研究開発に意欲的な創業者等の皆様のご応募をお待ちしています。

今回利用者を募集する施設の概要

| 施設名 | 長野県創業支援センター | 同 岡谷センター |
|------|--|---|
| 所在地 | 工業技術総合センター 材料技術部門内 (長野市若里1-18-1) | 工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門内 (岡谷市長地片間町1-5-16) |
| 募集数 | 4室(1階50㎡、2階(60㎡、50㎡×2室)) | 2室(1階60㎡、2階42㎡) |
| 利用期間 | 令和7年4月から3年以内(審査により、2年間延長が認められる場合があります) | |
| 費用 | 研究開発室の利用は無料(電気・水道等については各自で契約) | |

※ エレベーター、ホイスト等の設備はありません。

支援内容

- 工業技術総合センターによる技術支援
- 創業者支援スタッフや(公財)長野県産業振興機構等による経営支援

対象者

次のいずれかに該当し、かつ、自主的に研究開発を行う意欲のある個人・会社

- 製造業、ソフトウェア業、その他創業支援センター所長が認める業種に属する事業を開始しようとする者又は開始した日以後5年を経過していない者
- 新たに上記事業に係る研究開発に挑戦し、かつ、当該事業に関し新たに事業部署を設置しようとする会社(中小企業者)又は設置後2年を経過していない会社(中小企業者)

募集期間 令和7年1月10日(金)～令和7年2月14日(金)

問合せ先 長野県創業支援センター(長野市若里1-18-1)

E-mail naganosogyoshien@pref.nagano.lg.jp

電話 026-268-1456

これまでの利用者の声

敷地内に工業技術総合センターがあり利便性が高い。

支援機関を紹介し、仲介してくれました。

支援制度の情報提供や申請支援がありました。

利用者一覧 別紙のとおり

※ 詳細は、次のURL又は二次元コードからWebサイトをご覧ください。

<https://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/sougyou/index.html>



(問合せ先)

担当 長野県創業支援センター 窪田
TEL 026-268-1456(直通)
FAX 026-291-6243
E-mail naganosogyoshien@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

担当 産業労働部産業技術課技術振興係
小山、塩入
TEL 026-235-7196(直通)
E-mail sangi@pref.nagano.lg.jp

長野県創業支援センター 利用者(支援対象者)一覧

(令和7年(2025年)1月1日現在)

長野県創業支援センター

創業支援センター(長野)

| 企業等名 | 研究開発テーマ |
|---------------|---|
| 八木一美(go.goat) | 人と愛犬が一緒に食べられる食品の開発及び販路拡大 |
| ノリテックデザイン(株) | 新しいシステムを使った自動走行玩具及び自動運搬機の開発 |
| デジタルデマンド(株) | AI-OCR及びRPA等を活用した業務自動化に関する研究開発 |
| (株)HONNOW | 世界中の人々が宗教上や健康面による食の制限がなく一緒に食べられる食品の開発及び販路拡大 |
| 脇若弘之 | 磁気を利用したトルクセンサ、回転センサの試作およびセンサの特性を生かす応用製品の開発 |
| (株)SORENA | りんごレザー材料の開発 |

同センター 岡谷センター

| 企業等名 | 研究開発テーマ |
|----------------------|-------------------------------------|
| (同)KAGAMI | 研磨作業を対象とした低コスト技能伝承デバイスの開発 |
| 吉田健太郎(コネクト) | インホイールモーターを使用したEVバイク用コンバージョンキット等の開発 |
| 浜亮平(PM) | 印刷ブランド「PM」の商品企画・デザイン・製作・販売 |
| Crest Astra Japan(株) | 1U小型人工衛星(製品名CrestP-Sat)開発 |
| (株)エクラ | 信州の青果を基盤にした「ECLAT」マルシェシステムコンテンツの開発 |
| (株)FAVION | ドローン用のフライトコントローラの開発事業 |
| 武居功祐(武居ワークス) | 岡谷市の製造業向け、AIをはじめとしたIT技術の活用方法の現地研究 |
| (株)ツカダファイネス | キャンプ用品の開発 |
| 池上仁(Liberte) | 特殊コーティング膜に関する研究 |
| 山本理浩(ACHTBERGE) | 中小製造企業向けの安価なAIディープラーニング自動検査機の開発 |

同センター 松本センター

| 企業等名 | 研究開発テーマ |
|----------------|--|
| (株)イーエムアイ・ラボ | 畑、果樹園等の圃場(屋外)および、ビニールハウス内等(屋内)における運搬作業、草刈作業の自動化のための自律移動技術・遠隔操作技術 |
| 木花ラボ(同) | 薬草(ハーブ類)の新規商品開発 |
| (株)sci-bone | 簡便に歩行動作解析ができるアプリケーションの開発とソリューション提供 |
| (同)SAC | 物流支援のための配送ロボット開発と社会実装 |
| (同)エイアイファーム安曇野 | 農作業の省力化機器等の研究開発及び実用化のための課題解決 |

(敬称略)